



現場で働く労働者-1

・時間給で働いているが午後6時過ぎの稼働も日中と同じ

・話かと思っ

・多い話を聞くが、この国の状況かと思っ

・オンライン関連の仕事が多い話も聞くが、この国の状況かと思っ

・セネコンの現場では急に指示が変わることが日常茶飯事である。

・遠い現場が増えて、高速代やカーン代もばかにならない、経費がかかる一方、

・オンライン関連の仕事が多い話を聞くが、この国の状況かと思っ

# 賃金アンケートに寄せられた声

## 現場の状況

・部材に不備があり、後日再工事になった場合、再工事分の費用が出ない。

・セネコンの現場では急に指示が変わることが日常茶飯事である。

・遠い現場が増えて、高速代やカーン代もばかにならない、経費がかかる一方、

・オンライン関連の仕事が多い話を聞くが、この国の状況かと思っ

・追加変更を見られない、食事や着替えの場所がない。

・現場への交通費(高速代)が以前は往復で支給されていたが、数年前から片道しか支給されなくなったので長期現場が続く時は出費がかさむ。全額支給してほしい。

・塗装工をしています。屋外で作業をするときに天気は左右されるのですが、元請からの工期が厳しく、特に月末、足場の解体日が先に決まってしまう、雨が降っても構わず作業しています。お客さんに

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

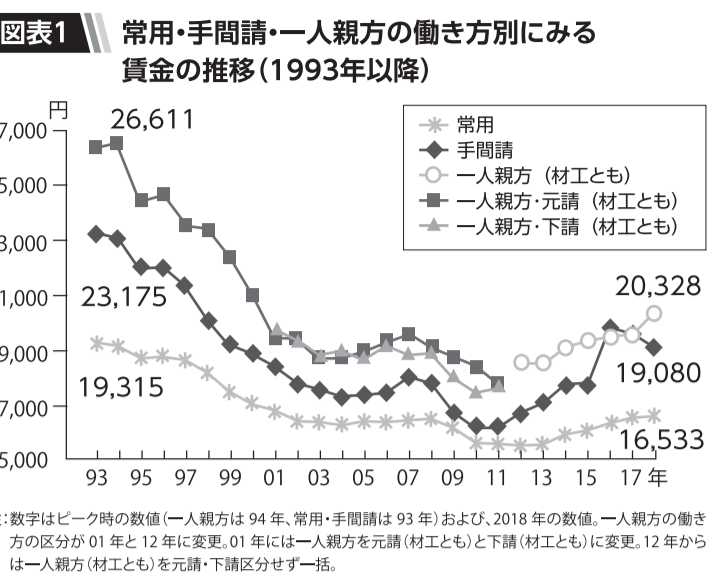
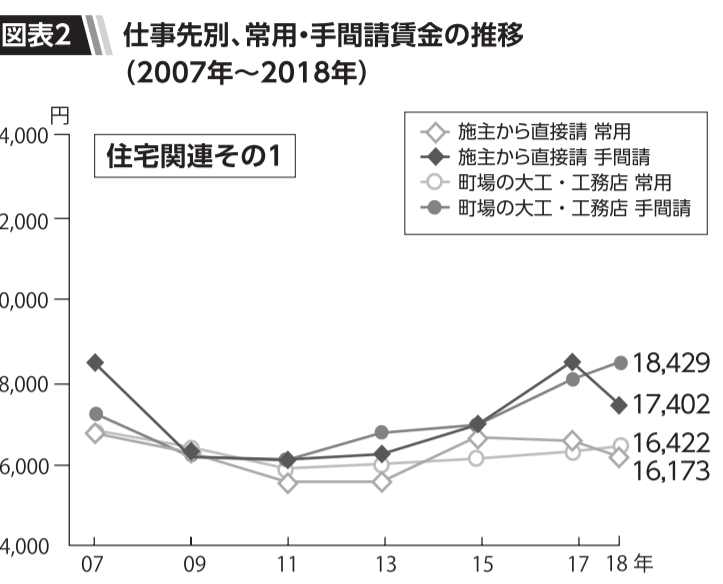
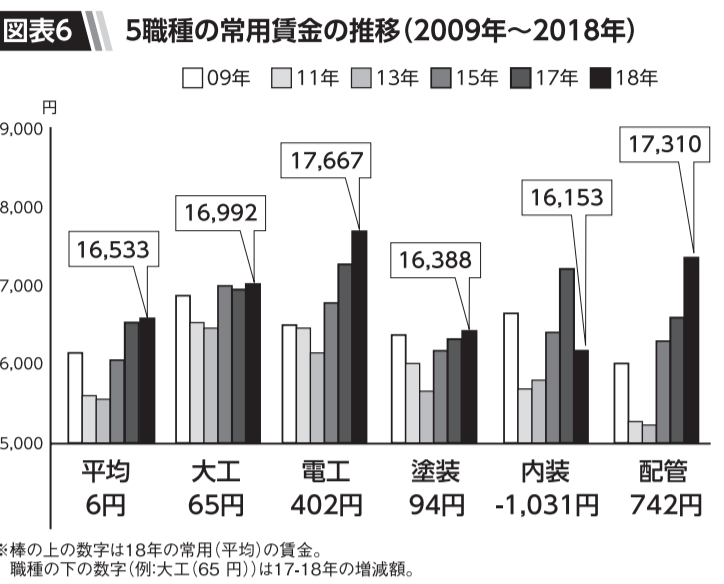
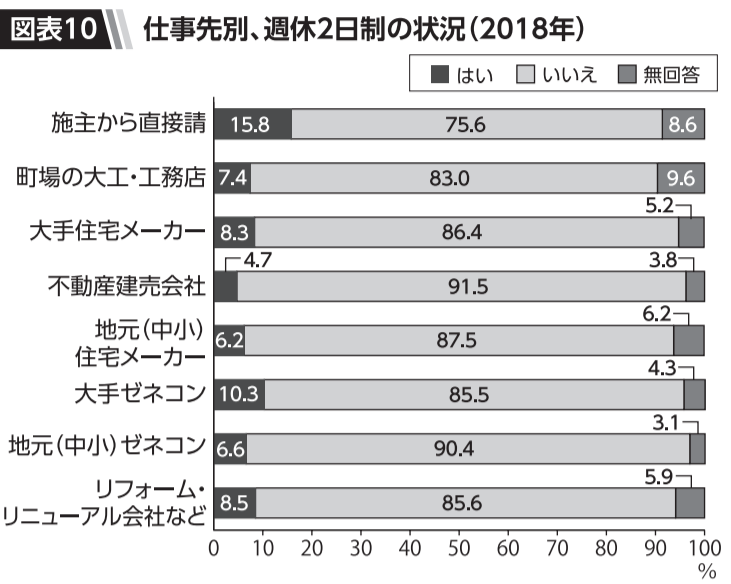
・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

# 請求、要求して賃金・単価を上げよう

2018年賃金アンケート結果



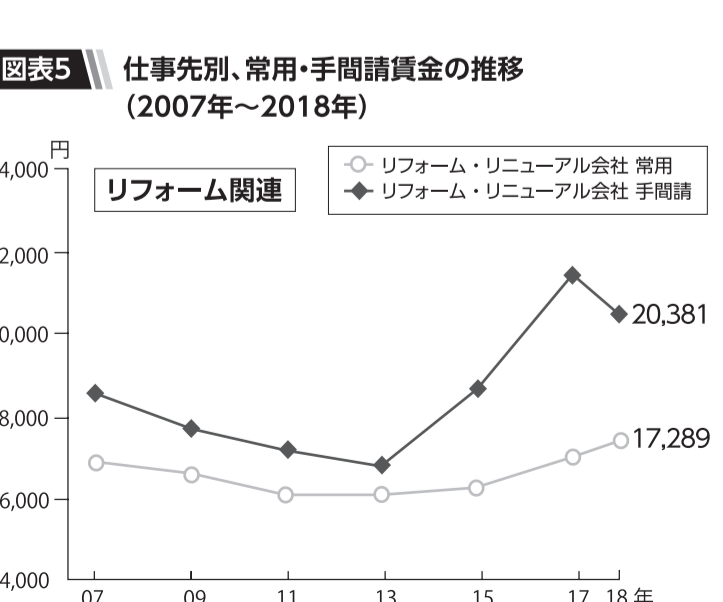
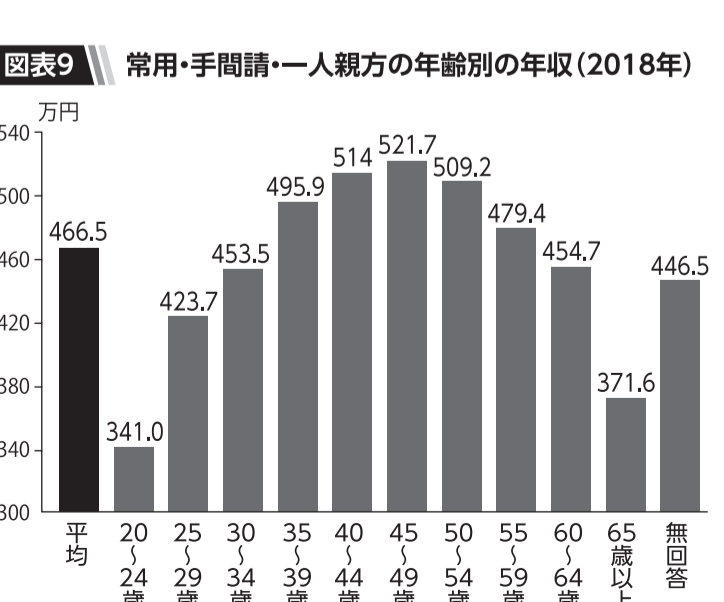
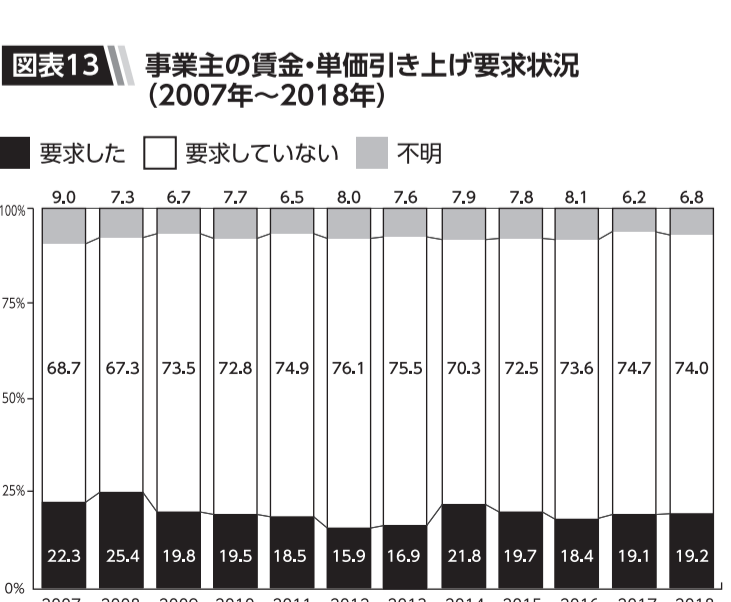
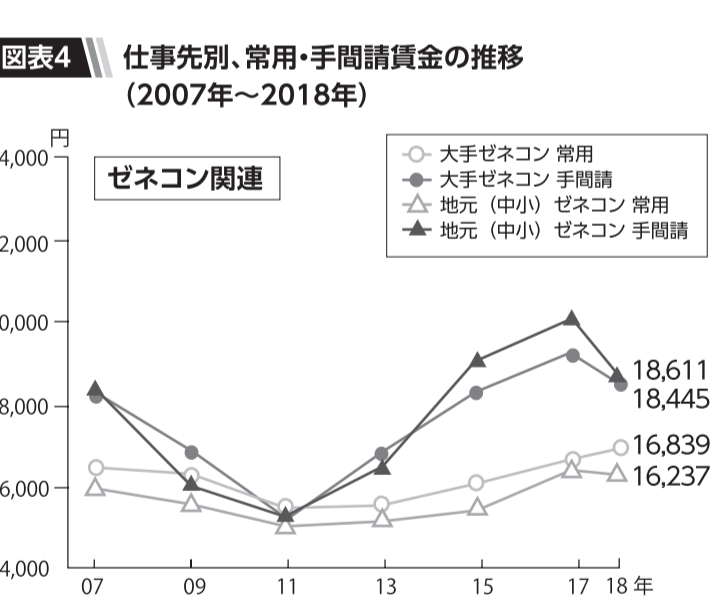
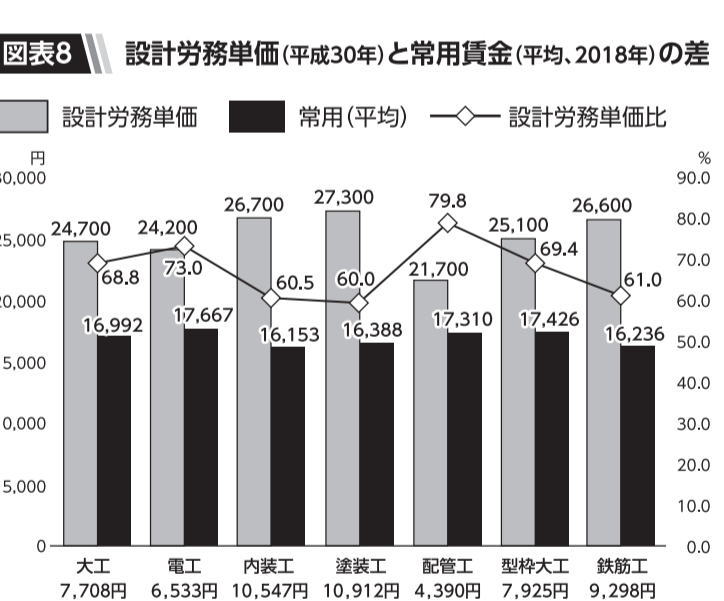
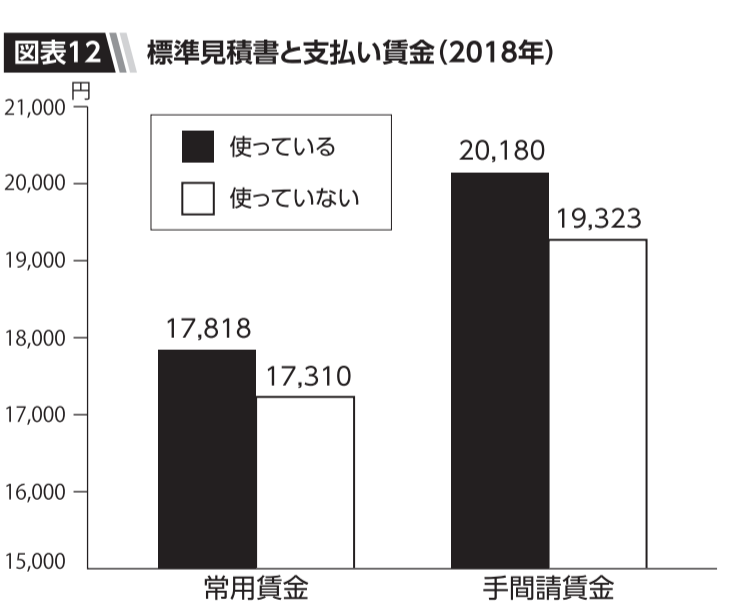
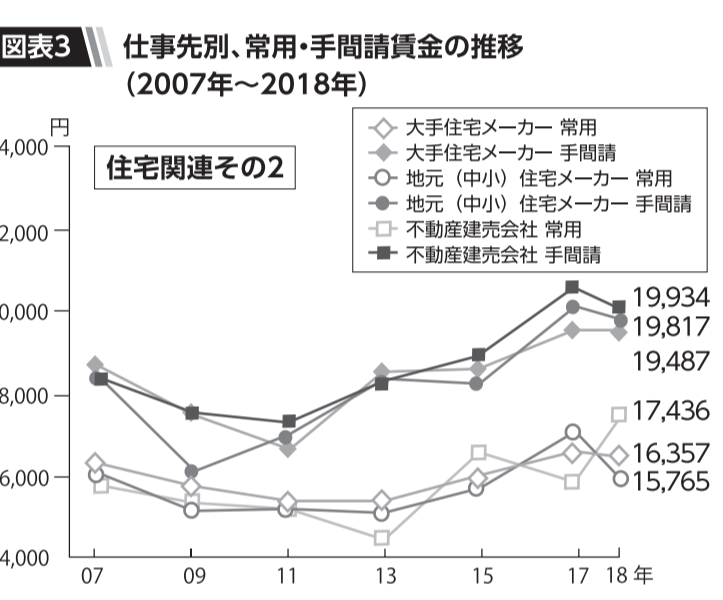
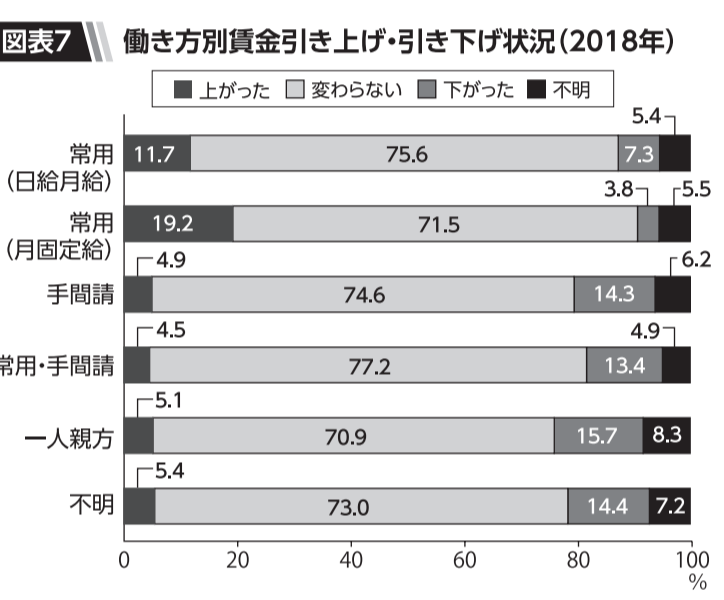
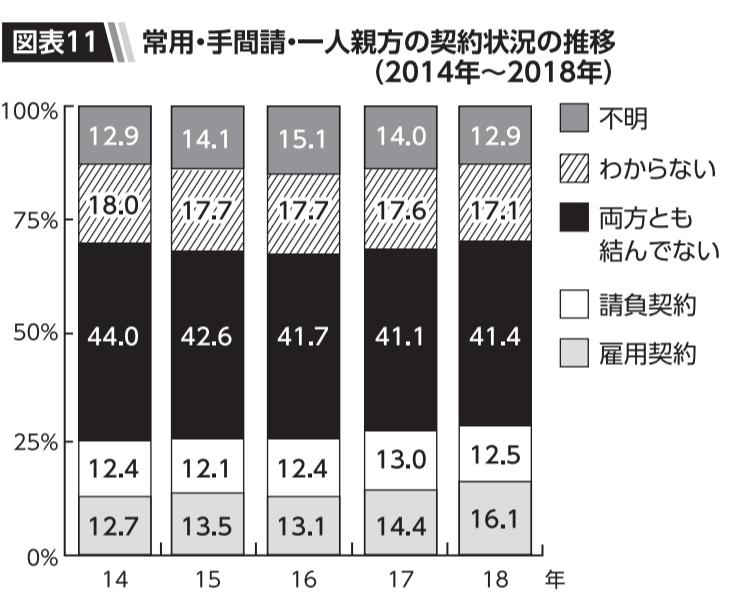
2018年5月に全連総連東京都連合会が実施した賃金調査の結果がまとまりました。調査に参加した仲間は1万8624人で、うち有効回答数は1万4111人です。「けんせつ」紙上では、いくつかの項目を取り上げて紹介します。

# 常用日割が1万6千円強 政策的引き上げ効果わずか

図表1は、働き方別賃金の推移。常用は2012年を底に徐々に上昇しているものの、2018年の日割では月約36万円(22日)となり、賞与がないとすれば、年収では436万円にとどまります。図表2・5は、仕事先別の常用・手間賃金の推移。町場の現場(図表2)では、穏やかながらも近年増加傾向

図表3は、働き方別賃金の推移。常用は2012年を底に徐々に上昇しているものの、2018年の日割では月約36万円(22日)となり、賞与がないとすれば、年収では436万円にとどまります。図表2・5は、仕事先別の常用・手間賃金の推移。町場の現場(図表2)では、穏やかながらも近年増加傾向

図表4は、仕事先別、常用・手間賃金の推移。ゼネコン関連。図表5は、仕事先別、常用・手間賃金の推移。リフォーム関連。図表6は、仕事先別、常用・手間賃金の推移。大工・電気・塗装・内装・配管。図表7は、働き方別賃金引き上げ・引き下げ状況(2018年)。図表8は、設計労務単価(平成30年)と常用賃金(平均、2018年)の差。図表9は、常用・手間賃金・一人親方の年齢別の年収(2018年)。図表10は、仕事先別、週休2日制の状況。図表11は、「契約状況の推



現場で働く労働者-2

## 詰将棋の解答

▲1四角△3一玉▲2一銀△同玉▲4二竜△1三玉▲2二竜△同玉▲3三金△3一玉▲3二金まで11手詰。

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

・追加変更を見られない、食事や着替えの場所がない。

・現場への交通費(高速代)が以前は往復で支給されていたが、数年前から片道しか支給されなくなったので長期現場が続く時は出費がかさむ。全額支給してほしい。

・塗装工をしています。屋外で作業をするときに天気は左右されるのですが、元請からの工期が厳しく、特に月末、足場の解体日が先に決まってしまう、雨が降っても構わず作業しています。お客さんに

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

・追加変更を見られない、食事や着替えの場所がない。

・現場への交通費(高速代)が以前は往復で支給されていたが、数年前から片道しか支給されなくなったので長期現場が続く時は出費がかさむ。全額支給してほしい。

・塗装工をしています。屋外で作業をするときに天気は左右されるのですが、元請からの工期が厳しく、特に月末、足場の解体日が先に決まってしまう、雨が降っても構わず作業しています。お客さんに

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

・追加変更を見られない、食事や着替えの場所がない。

・現場への交通費(高速代)が以前は往復で支給されていたが、数年前から片道しか支給されなくなったので長期現場が続く時は出費がかさむ。全額支給してほしい。

・塗装工をしています。屋外で作業をするときに天気は左右されるのですが、元請からの工期が厳しく、特に月末、足場の解体日が先に決まってしまう、雨が降っても構わず作業しています。お客さんに

・元請が余計な仕事を押し付けてくる。追加変更を見られない。食事や着替えの場所がない。暑さ、寒さ対策がされていない。

・近くの公園などにある、トイレをつけてほしい。

・外国人労働者について

・外国人技能実習生や技術者が入れない現場があるの困る。

・労働者不足を外国人に頼ることになると、日本人若者の入職の機会が失われ、低賃金が続く要因となるのではと思う。低賃金が改善されない状況下での、受け入れ拡大は反対です。

・外国人労働者に日本企業が

## 組合への要望

・町場の職人の事し今の組合は考えていない。組合はどこを向いて活動しているのか。主体性を持って活動してほしい。

・年寄りと最近の若い人とは考え方も違うので、相性の話し合いが必要だと思う。就業時間中にもかかわらず、帰ってしまっている。

・人生100年時代に、国民年金では生きていけない。制度が現実からあまりにかけ離れすぎている。

・どれほど熟練した技術もなくても、賃金単価限度があるので、若手に魅力的には感じない所もある。

・建退共を申請できる環境が厳しいので、申請しやすい環境作りをしてほしい。

## その他

・時代が変わり、建てる世代が若い人になり、町場の職人の出番が無くなりつつある。

・消費税を払わないところもあり。10%になったら死活問題です。

・肉体労働で、朝早く、拘束時間も長い。若い人入職